

令和元年度 和歌山大学 教養の森 後期集中科目

「消費者市民と社会」

南大阪地域大学コンソーシアム・高等教育機関コンソーシアム和歌山単位互換



この授業は、和歌山大学「教養の森」科目（一般教養科目群）として実施するもので、これからの社会を担う大学生が、消費者市民としての資質を身につけるとともに、SDGsに示された「責任ある消費者」としての生き方を学ぶための講座です。

講座では、消費者教育推進法で求められた「消費者市民社会」に関する学びを深めるとともに、和歌山大学教育学部と連携協力関係にある泉大津市の支援を得ながら、より望ましい消費社会をつくるための地域イベントを企画・実施します。またこの授業では、大阪府、並びに和歌山県の消費生活センターと連携し、それぞれの消費者教育・啓発に関わる資格認定のための講座としても位置付けています。

和歌山大学だけでなく、より多くの学生の皆さんの参加をお待ちしています。

実施の概要

日時：

令和1年12月14日(土)、
21日(土)、22日(日)

09:00～17:00（予定）

場所：大阪府泉大津市
役所周辺公共施設

お問い合わせ：和歌山大学学務課教育推進係

〒640-8510 和歌山市栄谷930

TEL：073-457-7130

タイトル「2019年度 教養科目シラバス」、フォルダ「2019年度 教養科目シラバスー「教養の森」科目群【科目群6】」
シラバスの詳細は以下となります。

科目名	消費者市民と社会		
担当教員	岡崎 裕		
対象学年		クラス	
講義室		開講学期	後期
曜日・時限	集中	単位区分	
授業形態	講義・演習	単位数	2
準備事項			
備考	全学部・全学年 実施場所:学外施設		
科目名(英語表記)	Consumer Citizen and Society		
授業の概要・ねらい	SDGsの課題にも数えられる消費社会のあり方について、消費者市民社会の一員として地域社会における課題を通して考える。 講義においては、消費者教育推進法とその成立の背景について、具体的事例もふまえて学ぶ。演習においては、企業や行政、市民団体の活動にもふれることができるように、また、その後の関わり機会も想定した現場実習を通して学ぶこととする。		
授業計画	履修にあたっては以下のカリキュラムのうち「ユニットI」を必修とし、加えて「ユニットII」もしくは「ユニットIII」を受講することを要件とします。 ユニットI 第1日目12月14日(土)10:00～17:00 会場:大阪府泉大津市役所職員会館3階会議室 1. 授業概要オリエンテーション 2. 消費者教育の基礎理解①(講義) 3. 活動を通じた消費者教育に関する実践①(演習) 4. 消費者教育の基礎理解②～企業活動から考える(講義) 5. 消費者教育の具体的事例紹介(講義) 6. 活動を通じた消費者教育に関する実践②(講義・演習) 第2日目12月21日(土)09:00～17:00 会場:大阪府泉大津市立図書館2階 7. ボランティア活動論(講義) 8. 企画づくり①(演習) 9. 企画づくり②(演習) 10. 消費者教育とSDGsフォーラム「消費者教育からSDGsへ」(会場:テクスピア大阪小ホール) 11. 企画づくり③(演習) 第3日目12月22日(日)09:00～15:00 会場:大阪府泉大津市立図書館2階 12. 企画づくり④(演習) 13. 消費者教育のための親子イベント「まちの材料でおもちゃをつくろう！」 14. 企業×学生交流会の企画づくり ユニットII 大阪府消費者教育学生リーダー養成講座との連携 第1回「企業×学生交流会」11月23日(土)13:00～(会場:和歌山大学岸和田サテライト) 第2回「企業×学生交流会」12月15日(日)13:00～(会場:あべのハルカス23F) 第3回「企業×学生交流会」2020年1月26日(日)13:00～(会場:あべのハルカス23F) ※上記イベントのうち1回以上参加すること ユニットIII 和歌山県消費生活若者リーダー養成講座との連携 1月11日(土)和歌山県消費生活センター主催 「和歌山県消費生活若者リーダー養成講座」(会場:和歌山県立図書館2階研修室)		
到達目標	1. 消費者市民社会のあり方について自分の問題として理解する 2. 消費者教育の必要性・内容を理解する 3. 消費者市民社会における市民としてのあり方(消費者市民性)を身につける 4. 所属する大学を越え、次代を担う消費者市民としての連帯性をはぐくむ		
成績評価の方法	授業ごとに示す目標の達成評価を基本とし、授業の関わり方・課題への取り組み方等を含めた総合評価を行う。		
教科書	特に指定はしないが、授業の過程において適宜参考文献を示す		
参考書・参考文献	授業中に示す		
履修上の注意・メッセージ	南大阪大学コンソーシアム、および高等教育機関コンソーシアム和歌山における単位互換科目として実施するため、他大学在籍の受講生とともに、学外施設(泉大津市役所、市立図書館ほか)を拠点に、上記の日程により実施する。 授業計画に示す通り、授業は3つのユニットによって構成され手織り、履修者はユニットIを必修、さらにユニットII、およびユニットIIIのうちからいずれか(あるいは両方)を選択し受講する。 本講座は和歌山大学が中心となり、泉大津市、大阪府消費生活センター、和歌山県消費生活センター各位との連携関係に基づいて実施されるものである。		
履修する上で必要な事項	所属する大学を越えて、授業(学習活動)への自分自身の積極的・協働的かわりが求められます。		
受講を推奨する関連科目	なし		
授業時間外学修についての指示	本授業の授業計画に沿って、準備学習と復習を行ってください。さらに、授業内容に関連する課題に関する調査・考察を含めて、毎回の授業ごとに自主的学習を求めます。授業時間の約2倍の時間外学修が必要です。		
その他連絡事項	この科目は、実社会での活動体験を通じて、消費者教育について学修することを目的とする授業科目です。		
科目ナンバリング	C0016002J		